

令和3年度 事業報告

京都府医学振興会は、「京都府内における医学研究に対する奨励及び助成等を行い、医療水準の向上及び地域社会の福祉の増進に寄与する。」ことを目的として、昭和61年3月に設立され、その後、府民の健康増進及び医学・医療に関する知意識の啓発普及を目指した活動も重ね、平成25年4月には公益財団法人に移行した。

令和3年度も、医学水準の向上及び地域社会の福祉の増進に寄与するため、医学研究に対する奨励及び助成等を行うとともに、医療啓蒙普及などに関する事業を行った。

なお、法人活動としては、任期満了に伴う評議員、理事、監事の改選を行った。

【I 公益目的事業】

【決算額 25,706,723円】

1 医学研究・教育等支援事業

(決算額 17,216,059円)

(1) 医学研究等支援事業

(決算額 2,222,000円)

医学・医療研究者の研究成果の発表の場となっている医科大学雑誌の充実を図るために支援を行った。

また、医学研究等の支援選考に係る助成委員会を開催し、支援する学会等を選考した。

医学研究等助成委員会開催状況

開催年月日	議 題 等	結果
令和3年8月11日	○学会等支援事業の学会の選考について（2件） ① 第7回京都リハビリテーション医学会学術集会 ② 第63回日本神経病理学会総会学術研究会	承認
令和4年2月24日	○学会等支援事業の学会の選考について（4件） ① 第24回日本高齢消化器病学会総会 / 第18回消化器病における性差医学・医療研究会 ② 第20回日本機能性食品医用学会総会 ③ がん予防学術大会2022京都（第29回日本がん予防学会総会 / 第45回日本がん疫学・分子疫学研究会総会） ④ 第1回京都胃癌予防研究会講演会	承認

(2) 学会等支援事業

(決算額 11,140,877円)

京都府内で開催される学会等への支援については、助成委員会において選考された学会等に対して、企業、病院及び団体、個人から寄附金を募り、学会水準の向上を図り、京都府の医学・医療の発展に寄与するために学会等開催経費の助成を行った。

○ 学会寄附金の状況 寄附受入件数 28件 10,470,000円

○ 学会等支援の状況 助成件数 4学会 9,946,500円

○ 令和3年度支援学会

学 会 名		参加人数(人)	開催年月日・会場	上段：開催経費 下段：助成額 (円)
1	第21回日本抗加齢医学会総会	4,490人 (うちWEB 3,490人)	2021.6.25～27 国立京都国際会館	155,034,000 1,387,000
2	第58回日本消化器免疫学会総会	207人 (うちWEB 127人)	2021.7.2～3 京都ホテルオークラ	23,055,000 285,000
3	第7回リハビリテーション医学会学術集会	WEB 198人	2022.2.6 京都産業会館ホール	(予算額) 7,700,000 4,398,500
4	第63回日本神経病理学会総会学術研究会	計画 600人	2022.6.24～26 京都学・歴彩館/稲盛記念会館	(予算額) 25,510,000 3,876,000

(3) 医学教育等支援事業

(決算額 3,853,182円)

(ア) 国際交流支援事業

(決算額 227,000円)

例年、医学・医療研究者が行う海外の医学研究者との交流や大学、研究機関等との医学・医療研究に関する交流に対して、記念品の贈呈及び意見交換会の開催等に係る経費について支援しているが、令和3年度はオランダのマーストリヒト大学からの京都府立医科大学 Double Degree Program 修士課程3名に対する学位授与式において、記念品を贈呈した。

(イ) 地域医療・教育推進支援事業

(決算額 2,059,918円)

例年、京都府内において活躍が期待される医療従事者を育成することを目的に、京都府及び京都府立医科大学と当振興会が三者共同で「地域医療機関滞在型教育推進事業」を実施し、その経費の一部を支援しているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響から対象となる事業が実施されなかった。

また、令和3年度は新たに府内の医療過疎地の医師及び看護師の確保対策として、地域医療への使命感を持った医療従事者を育成し、再雇用されることを目的に、医科大学が実施する「潜在保健師・看護師リカレント教育」や府内の「災害派遣医療チーム (DMAT) への活動支援」を目的に、チームを有する6指定医療機関に対して助成を行った。

(ウ) 女性医師研究支援事業

(決算額 1,566,264円)

令和3年度も例年どおり、京都府内の医学研究に取り組む女性医師が育児、出産、介護、通院等と両立させながら、研究活動を継続できるよう、研究補助員を臨時的に雇用する経費の一部を支援した。(支援対象研究者6名)

2 医学医療、啓発普及支援事業

(決算額 7,789,399円)

(1) 医学講演会等開催事業

(決算額 3,453,760円)

京都府民・市民を対象とした、健康増進及び医学・医療に関する啓発普及のために当振興会の単独開催で「府民公開講座」を実施してきたが、令和3年度はテーマ選定の関係から令和4年度において、大学等と共同開催とすることとした。

○ 最先端がん治療方法について啓発普及 (PR動画制作)

医学講演会開催に代わるものとして、府民に最先端の「がん治療」について知っていただくため、その代表治療例として、体にやさしい陽子線治療を紹介するPR動画を制作し、YouTubeチャンネルにアップした。それを活用した府民PRは令和4年度において実施する。

- ① がんと陽子線治療 ② 陽子線治療の流れ

(2) 健康増進・啓発普及支援事業

(決算額 4,335,639円)

京都府立医科大学や他団体等が、健康増進及び医学・医療に関する啓発普及のために、京都府民・市民を対象として開催される講演会、シンポジウム等について、当振興会が共同開催や後援、協力等を行うことにより健康増進に寄与した。

○ 支援事業の概要

事業名	主催者	支援	開催日時・概要等
医学教育ファカルティ・ディベロップメント	京都府立医科大学	共催 謝金等	<p>1. 「医師国家試験及び共用試験 CBT の最新情報」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年4月22日 16:30～18:00 ・オンライン開催 150人参加 (講師) <p>東京医科歯科大学副学部長・臨床医学教育開発学 教授 山脇宣永</p> <p>2. 「悩める学生とのコミュニケーション」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年8月2日 17:15～18:15 ・オンライン参加 165人 (講師) <p>東京大学大学院医学系研究科精神医学 教授 笠井清登</p>
府民公開講座 「切らずに治す からだにやさしいがん治療」	京都府立医科大学	共催 チラシ配布	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年5月29日(土) 10:30～12:00 ・オンライン参加 100人 <p>講演 「日本における陽子線治療の現状」 京都府立医科大学放射線診断治療学助教 木元拓也</p> <p>「当院における陽子線治療の特徴と治療実績」 京都府立医科大学放射線診断治療学助教 相部則博</p>
府民公開講座 令和3年度京都ヘルスサイエンス総合研究センターシンポジウム	京都府立医科大学	共催 謝金等	<p>(第1回)「公共性の高い社会的共通資本としての医療」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年1月19日(水) 14:30～16:30 ・京都府立医科大学管理棟5階大会議室 ・41名参加 (会場8人、オンライン33人) <p>(座長) 京都府立医科大学分子標的予防医学教授 武藤倫弘 京都府立医科大学医療イノベーションサイエンス学教授 林 憲一 (講師)</p> <p>「高度高齢社会の医療と介護を考える」 産業医科大学公衆衛生学教室教授 松田晋哉</p> <p>「地域医療の情報化は社会的共通資本になりうるか？」 京都府立大学公共政策学部医療経済学教授 伊藤 敦</p> <p>「パーソナルデータ活用によるプレジジョンサービスの実現」 NTTライフサイエンス代表取締役社長 是川幸士</p> <p>(第2回)「われわれが目指すべき健康長寿社会の姿とは」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月29日(火) 14:30～16:30 ・オンライン形式参加のみ 43人 <p>(座長) 京都府立医科大学分子標的予防医学教授 武藤倫弘 京都府立医科大学医療イノベーションサイエンス学教授 林 憲一 京都府立医科大学循環器内科教授 的場聖明</p>

			(講師) 「京丹後長寿コホト研究の取り組み」 京都府立医科大学循環器内科教授 的場聖明 「国立がん研究センターにおけるコホト研究基盤の構築と活用」 国立がん研究センター疫学研究部部長 岩崎 基 「エストニアに学ぶ社会のデジタル化」 青山学院大学 SDGs 人材開発パートナーシップ 研究所特別研究員 須原 誠 「堀場製作所の「はかる」を通じた教育支援と地域社会への取り組み」 (株)堀場製作所医用事業本部本部長 野村尚之 「ハウス食品グループの弘前大学 COI における取り組み」 ハウス食品グループ 本社(株)研究開発本部基礎研究部グループ長 田口大夢
戦略的情報発信事業 ・大学広報誌発行 ・大学ホームページ刷新等	京都府立医科大学	助成	広報誌 (年2回発行1万部) ホームページ刷新・保守通年

3 寄附財産の受領及び資産管理事業

(決算額 璦子氏寄附受領資産額 229,859,748円)

管理費 701,265円)

故松本璦子氏 (令和3年8月25日御逝去) から現金並びに不動産の遺贈を受け、故松本仁介氏の保有分と合わせて不動産等を管理した。

	夫妻分寄附累計額(A)+(B)	璦子氏資産分(A)	仁介氏当初寄附分(B)	仁介氏寄附分現在高(C)	夫妻寄附資産現在高(A)+(C)
現金	252,179,995	127,748,073	124,431,922	124,431,922	252,179,995
(生保) R3.10.4受領	50,039,164	50,039,164	0	0	50,039,164
R3.11.17受領	77,708,909	77,708,909	0	0	77,708,909
H26.7.25受領	9,350,904	0	9,350,904	9,350,904	9,350,904
H26.3.10受領	115,081,018	0	115,081,018	115,081,018	115,081,018
土地	94,581,475	94,581,475	0	0	94,581,475
H.26.3.6受領	102,713,682	0	102,713,682	102,713,682	102,713,682
建物	7,530,200	7,530,200	0	0	7,530,200
H.26.3.6受領	4,724,700	0	4,724,700	3,071,055	3,071,055
合計	461,730,052	229,859,748	231,870,304	230,216,659	460,076,407

↑

令和3年度受領分

【Ⅱ その他の事業】

【決算額 6,928,600円】

1 「学術雑誌」の発行・会員等への配付事業 (決算額 2,687,825円)

明治30年以降、会員の原稿を基に刊行されている医学研究誌「京都府立医科大学雑誌」の発行を受託して会員等に配布した。

① 発行回数等 毎月25日発行 年間12号

② 配布先

区 分	年間配付延べ部数	月平均配付部数
普通会員	8,066	672
賛助会員	1,436	119
他大学等図書館	532	44
法人団体	468	39
広告会社	60	5
その他	1,069	89
合 計	11,631	968

③ 掲載内容

区 分	年間件数	区 分	年間件数
総説・原著	6	集談会抄録	73
症例報告	6	博士論文要旨	115
部門紹介	11	特集	35
病院だより	10	その他	48
		合 計	304

2 学術情報（医学）提供事業 (決算額 3,616,693円)

京都府の地域医療水準の向上並びに医学研究の発展に資することを目的に、本事業に加入の病院や診療所等の医療従事者に対し、京都府立医科大学附属図書館と共同で同図書館、他大学等図書館などが所蔵する医学に関する学術情報を提供した。

① 会員の状況

区 分		会員数
2年度からの継続会員数		60病院
3年度	新規加入会員数	2病院
	退会会員数	0病院
合 計		62病院

② 医学学術情報の提供件数等

区 分	提供件数等	提供コピー枚数
附属図書館所蔵の学術情報	827件	2,944枚
学外図書館所蔵の学術情報	235件	989枚
合 計	1,062件	3,933枚

③ 医学学術情報支援データベース

- ・メディカルオンライン

3 医学教育（解剖）支援事業 （決算額 624,082円）

解剖による医学教育は、医師の養成、死因の原因追究、病因の病態解明など医学・医療の進歩、発展に不可欠で、ご遺族に献体を要請している。

このため、医学研究者、医学生等の関係者による納骨式、追悼式を開催した。

なお、例年5月に開催する春季追悼（納骨法要）式については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、大学墓地納骨者ご遺族のみの参列とし、学部学生の参列はなしとするなど、規模縮小の上、実施した。また、10月の秋季追悼式についても看護学科の学生については医科大学附属図書館ホールでのライブ配信の視聴参加とするなど参加者を制限し実施した。

区分	開催日時	場 所	参列者数		解剖件数	
春季	平成3年 5月15日（土） 午後2時～3時	安養寺 （左京区 栗田口）	遺族	4名	病理解剖	19体
			教職員等	17名	系統解剖	34体
			学部学生等	0名	法理解剖	138体
			計	21名	計	191体
秋季	令和3年 10月2日（土） 午後2時～ 3時05分	西本願寺 御影堂	遺族	96名	病理解剖	16体
			教職員等	36名	系統解剖	31体
			学部学生等	196名	法理解剖	135体
			計	328名	計	182体

【Ⅲ 法人活動】

【決算額 3, 580, 418円】

1 評議員、役員等の異動（再任は除く）

（1）評議員

（令和3年6月23日付）

就任 田中誠二 （大和学園理事長）
松井道宣 （京都府医師会会長）
橋本直哉 （京都府立医科大学副学長）
大辻英吾 （京都府立医科大学副学長）
退任 田中田鶴子 （大和学園名誉学園長）
久山 元 （京都府医師会顧問）
細井 創 （前 京都府立医科大学副学長）
奥田 司 （前 京都府立医科大学副学長）

（2）理事

（令和3年6月23日付）

就任 上岡和弘 （京都府医学振興会事務長）
森迫清貴 （京都工芸繊維大学学長）
山根哲郎 （松下記念病院名誉院長）
退任 水本 久 （京都府医学振興会事務局長）
竹内孝治 （京都薬科大学名誉教授）
香川恵造 （市立福知山市民病院病院長）

（3）監事

（令和3年6月23日付）

就任 磯 直樹 （京都府公立大学法人 法人本部総務室参事）
退任 家垣卓令 （前 京都府公立大学法人 法人本部総務室長）

（4）医学研究等助成委員会委員

（令和3年6月2日）

就任 奥田 司 （京都府立医科大学大学院医学研究科教授）
退任 中川正法 （前 京都府立医科大学副学長）

(2) 評議員会

開催年月日	議 題 等	結果
令和3年6月23日	○評議員の選任について ○理事及び監事の選任について ○令和2年度事業報告及び収支決算について ○報告事項 ・令和3年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について ・事務局長の任免について	可決 可決 可決

3 会員の状況

区 分		普通会員	賛助会員	合 計
継続会員数		697	120	817
新規会員数		59	1	60
退会会員数		57	0	57
合 計		699	121	820
内 訳	会費納入済会員	546	119	665
	会員継続意思確認中会員	153	2	155